

# 放射性重い荷物

Radioactive heavy duty

Zon Sakai  
Solo exhibition  
2011.10.5 wed — 10.22 sat  
WALD ART STUDIO

「ゲンビどこでも企画公募2011」に  
〈放射性重い荷物〉が入選しました。  
広島市現代美術館  
2011.9.17 sat — 10.10 mon



Photo: Hiroyuki Arikawa

私達は原子爆弾による広島、長崎の爆撃で核の恐ろしさを知っている唯一の国民だ。しかし、いつの間にか「核の平和利用」といって、57基の原子力発電所を作り上げた。東京電力・福島原子力発電所の事故は、一瞬にして、市民の平和な営みを奪い去った。

単に人々の生活のみならず、歴史や文化芸術、子供達の未来をも破壊した。水、河川、山、海、土、植物、動物に広がり食物連鎖の汚染が日々進んでいる。

政府・電力会社は、すぐにも収束するような希望・幻想を与える発言・発表を繰り返している。

今後上手く処理作業が進んでも50年とも100年とも言われ、長い歳月と大変な犠牲を伴う。我々は、何世代先まで、「放射性重い荷物」を負えば良いのだろうか？

Photographer: Hiroyuki Arikawa Sachiko Torisu  
Technical Director: Hiroshi Miyaki  
EED: SATO-P



玄界原発 (佐賀県)



川内原発 (鹿児島県)



■ 坂井 存

美術家。日本の典型的な団塊世代サラリーマンとしてタイヤ卸業に従事する傍ら作家活動を展開。1996年よりゴム巨大彫刻を美術館やギャラリー各所で発表。2000年からはゴムを背負い各所を訪れるパフォーマンスを開始。国内では国会議事堂前や広島原爆ドーム等、国外では国際美術展会場を中心に韓国、台湾、ヴェネツィア等でパフォーマンスを行う。



福島県

## Zon Sakai展「放射性 重い荷物」

2011.10.5 wed - 10.22 sat **入場無料**

[開廊時間] 12:00~18:00 [休廊日] 日、月、火曜日

**ヴァルト アート スタジオ**

〒812-0044 福岡市博多区千代4-12-2 TEL 092-633-3989

最終日(10月22日 土) 18:00より、パーティを行います。お気軽にお越しください。  
※パーティは1品持ち寄りになっています。

